

# コ 5    ク 9    ロー 6    サン 3    ハート通信

VOL. 94

竹原運輸株式会社

発行日 令和2年3月15日

## ★事務所スタッフからの一言



皆様、いつもお世話になりありがとうございます。日頃は格別なるご厚意を賜り、心より御礼を申し上げます。

今回の新型コロナウイルスの対応について、私なりに考え、学び、これからの仕事に活かしていこうと思ったことを、少し書きます。

ウイルスについては私が述べる知識も知恵もありませんので、語ることはありませんが、こういう事態については、同じようなケース、パターンがあるかもしれません。

今回複雑化している原因を、私の師匠である西條剛央氏は、対象への恐れ＝実害×予測不可能性×制御不可能性 としています。

しかも今回のウイルスには、被害者が加害者にもなってしまう、という加害可能性が事態をより複雑化していると、論じています。

これは私たちの安全を第一に考える取り組みにも、大いに参考になります。事故とは予測不可能性が高く、被害者が加害者になることはよくある事例です。

だからこそ、防衛運転といって、「かもしれない運転」というのが、プロドライバーとしては、基本中の基本行動になります。常に「かもしれない」を想定しながら、安全第一を考える仕事をするのが、対象は違いますが、ウイルスでいう感染を防ぐ行為と同じだと、思い、弊社から感染者（事故者）は出さない、決心をしました。

竹原 和行

## 明るい挨拶、語先後礼

弊社事務所では、来社された方に対して、事務所スタッフ全員が起立してお迎え、ご挨拶させて戴いております。

来社の目的は様々でしょうが、時間、労力、お金をかけてご丁寧にも弊社までお越し戴いています。来社された方に感謝し、礼を尽くして参りたいと存じます。

毎日の朝礼では、挨拶の実習を実践しています。挨拶リーダーを決め、挨拶リーダーの掛け声の後に 「おはようございます」 「いらっしゃいませ」 「ありがとうございました」 を元気に明るく大きな声で実習しています。

「語先後礼」と申しまして、言葉が先、礼は後を実践しています。「おはようございます」と相手の目を見て挨拶した後、礼をします。このことは意識して行わないとなかなか実践は難しいものです。言葉を発しながら礼をしますと、大概相手ではなく、足元や床に向かって挨拶をしてしまいます。

挨拶日本一を目指し、全社員に元気で明るい挨拶を徹底していきます。



社長 竹原正和

## 《私の錯覚》

最近は以前より好んで肉類を食べることが少なくなって来ました。年齢からくる嗜好の変化かもしれない。あるいはまた身体の変調かも知れません。

いずれにしても先日、その日は無性にお鮨が食べたくなり、以前よく通ったお鮨屋さんののれんをくぐりました。

まずカウンターに座り、病気をして以来あまり飲んでいなかった生ビールで、活イカと“ぶり”の刺身とタコの酢の物を注文して……と。さほど広くない店内ですが……。

その日は大半の席が埋まっている中で。喉を通り過ぎる冷えたビールでささやかな満足感に浸りました。

次に出てきた刺身をいただくとする「誰か私を見ている」とそんな感じがジーンとしてきたのです。突き刺さるような視線の先を見ると、その鋭い眼の主はカウンターの奥の水槽の中にありました。なんと「ぶり」です。

水槽の中の主という感じで青色の魚体をゆらりゆらりと自分自身の運命を悟ったかのように見えて、何事にも動じなく、まったくその姿は偉大にも見えました。

「私の仲間を食べないで〜！！」そんな目つきで凝視していたようにも見えました。この様な事を突然思うなんて私も少々疲れていたのかも知れませんが、他人がいま私の「顔」を見る視線、どう見られているのか。

「視線恐怖症？」にでもなったような妙な感じがしてしまいました。

(真剣な顔つきだったのでしょうか……ポーっとした顔つきだったのでしょうか……)

鮨屋の水槽に居た凜とした「ぶり」その後の運命は知るよしもありますが、その魚体をゆっくりとひるがえし私に背を向け「さようなら」の挨拶をしたかのようにも見えましたが、今思うと単なる私の錯覚ではなかったのか知りませんが、何だか妙な気持でその場を立ち去り家路につきました。



3月に姪の結婚式があります。彼女は平成8年生まれですので24歳です。今時には早いような気もしますが、昨年の8月には入籍を済ませ、3月にお客様、親戚を招いて挙式と披露宴の計画を立てたようです。今時らしく、仲人、結納もなく、自分たちで全ての事を取り決めた感じですか。大したものですね。

祝い事に合わせてシャツを新調しようと思い、「まだいいかな。。まだ大丈夫。。まだいいやろ。。」と思い込んでおりました。2月の中旬に私が中学生の頃からお世話になっている地元の紳士服専門店に行き、シャツをオーダーすると「それは無理やぞ。1か月みといてやって「ヤバい(汗)」。シャツの専門店と老舗の紳士服店にも問い合わせをしましたが「そのようなオーダーは4週間～5週間ほどお時間を頂戴いたしております」(汗)

シャツを仕立てるのは久しぶりでしたが、以前はそんなに時間かかったのかな？と思いながらパソコンで検索すると「イージーオーダー」って便利なシステムを発見。早速、問い合わせしてみると1週間くらいと返信。今回、何とか間に合いました。襟の形と袖口の形は譲歩しましたが、ダブルカフスがどうしても欲しくてこれだけは譲れませんでした。

祝い事は前もって分かっているのにどうしてこんなにルーズになってしまうんでしょう？

気が付いたら直ぐにやる。思いついたら直ぐにやる。ですよ。

事の記念にシャツを新調しようとする古い考え方でも、今時のネット販売は迅速に答应てくれました。老舗の店で時間がかかるのは私たちがそうさせてしまっているのかもしれない。

次回、機会がありましたら早めにオーダーしようと思った次第です。

あまり早すぎると体型が変わる可能性がありますので心配なのですが。

「あんた小学生か？」のレベルで成長してます。

池上則和



日増しに暖かくなって参りましたが、皆様お元気でしょうか？ 日頃よりご愛顧いただき誠に有難うございます。

さて、季節はいよいよ春本番に向かうところですが、私がこの冬、涙が出るくらい感謝をしたことがありましたので、ここで紹介したいと思います。

私の家では給湯器と暖房は、すべて灯油を使っています。給湯器の灯油タンクが減ってくると、いつもお世話になっている商社さんに連絡をして、給湯器タンクとポリ缶にミニローリーで灯油の配達に来て頂いています。

2月初旬の寒さが続いた頃に、灯油が減ってきていたので、連絡しなければと思いながらも何日か連絡を忘れてしまい、灯油が切れる寸前となり慌てて朝一に連絡をし、その日に配達するようお願いをしました。

とりあえず連絡をしたので安心していたのですが、夕方になり私は給湯器タンクの置いてあるサンルームの鍵を開けておくのを忘れていたのに気づきました。鍵が開いていなければ、給油することができません。すぐに家にいる娘に連絡しサンルームの鍵を開けるよう頼むと、『鍵が掛かっているので連絡下さい』と配達に来られた方からのメモがあったそうです。メモを置かれてからかなりの時間が過ぎていたので、娘が鍵の掛かっていた事の謝罪をし、改めて明日配達をお願いをすると、その担当の方はすでに会社に戻り、帰宅の準備をしていたそうなのですが、

『お宅には小さなお子さんがいて、その子が寒い思いをするのは可哀そうだから、会社にあるポリ缶に灯油を入れて帰りに持っていきますね』

そう言ってくれ、その後、ポリ缶を持ってきてくれたそうです。

その方の家がどこかはわかりませんが、小さな子供の事を思い、業務を終えてからわざわざ遠回りをされて持ってきてくれたのだと思うと感謝しても感謝しきれない思いです。

私達も個人のお客様の仕事をさせて頂いておりますが、人と人の関係性が希薄となる中、損得だけでなく業務の範囲を超え、人としての心のある行動に見習わなければならないと思うととても有難い出来事でした。また、そういう人がいる会社も素晴らしい会社だと思いました。



大橋 哲夫

いつもお世話になりありがとうございます。

今年は雪が降らず穏やかで、逆に異常気象でしたが、テレビの話題はウィルス性の肺炎で持ち切りになっています。

身近なところでは学校が休みになり子供が毎日家でゴロゴロしています。友達と会うのも控え、遊びに出ることも出来ずにひたすらゴロゴロしています。言葉を掛けたくてもネタが見当たらない状況です。

先日、家庭内でロータリーストックしている食品の入れ替えの為に購入し放置してあった乾麺がネズミの被害に遭いました。後始末というより、ネズミが居た事のショックが大きくて家の中が非常事態宣言です。

せめて安心してゴロゴロさせてあげたいに気持ちにシフトしました。

今年はきちんとした節目の行事が出来ずに新しい環境を迎える人達が沢山いる事でしょう。私にできる事と言えば、道路上ですれ違う時に何かあったらいつもより少しだけ優しい気持ちを持つ事でしょうか。



辻川 伸吾

新型コロナウイルスの大流行によって非常事態宣言をする国もあつたり、混乱が続いていますね。

日本でも、色々なイベントが中止になったり、マスクなど品物不足になったり、学校が休みなつたりいろんな所で影響がでています。

福井の方はまだ新型コロナウイルスにかかった人はいませんが、いずれは出てくるんじゃないかなと思います。

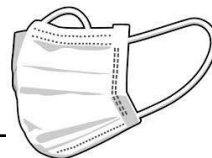
その新型コロナウイルスの対策として色々な事が言われていますが、自動車業界においても国交省より対策があります。

それは自動車の車検についてです。自動車検査証の有効期限が令和2年2月28日から3月31日までの自動車について全国一律に令和2年4月30日まで自動車検査証の有効期限を延長するというものです。

年度末にもなり繁忙期となる時期で不特定多数の人が運輸支局に集中することになります。そのため感染拡大のリスクが増大することからこのような対策が取られることになりました。

この期間に車検満了を迎えている自動車については手続き不要にて4月30日までに車検を受検すれば引き続き自動車を使用できます。

この様な特例がでていますので、対象の方はこのようなものも活用して、また他の対策も取りつつ乗り切りたいですね。



谷口 学

春らしい陽ざしを感じるこの頃、いかがお過ごしでしょうか。  
今年も積雪が無く、昨年に続き暖冬になりました。  
暖冬による雪不足でスキー場をオープンできず、事業継続が困難になり勝山市の雁が原スキー場が、閉鎖されてしまいました。  
このスキー場は小さい頃から高校までスキーシーズン毎週通うぐらい行っていました。アイスバーン状態での滑走中転倒して、お尻や腰を思い切り強打した事、ロッジの食堂で食べたカレーライスなど、思い出がいっぱい詰まった場所でもありました。  
近年降雪も少なくなり、スキー場の積雪情報を見ていて今年も営業できるのかなと感じていたところ、ニュースで閉鎖した事を知りました。  
これで大野市にあった六呂師高原スキー場全身 2012 年閉鎖（現在六呂師高原スキーパーク 2017 年開業）に続き勝山市の雁が原スキー場も 2020 年閉鎖となり、閉鎖する原因の一つには地球温暖化の影響を受けているのだと思うと、とても残念です。  
また勝山市には、西日本最大級のスキージャンプ勝山があり、スキーにスノーボードなどが楽しめる場所が、この先もずっと残っている事を願っています。

越 邦治

いつもお世話になっております。今年も雪がほとんど降らなかった年となりました。今年も昨年より更に降雪がなく、車を運転するには大変楽でしたが、こんなに降らなくて大丈夫なのかと不安にもなりました。

さて、最近、当社の近くで事故があり、朝早く聞き込みに警察官の方々が来られました。悪い事をしてないのですが、どうしてでしょうか(笑)緊張してしまいました。

丁度事故のあった時間帯が私の通勤コースとマッチングし、マイカーのドライブレコーダーを警察の方にお見せすることになりました。ドライブレコーダーは付いているものの一度も録画されているかを確認したことがなかったので、警察の方に「映っているかどうか分かりませんよ。」と伝えました。

警察の方は、念入りに確認していましたが、終了後「映っていましたか？」とお伺いしましたところ、「綺麗に道路が映っていました」との返答でありました。事故の様子は確認できませんでしたが、ドライブレコーダーが正常に動作しているのが分かり、ちょっと安心しました。朝早くからちょっとした警察ドラマのような体験でした……

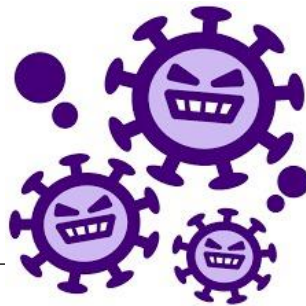
現在、新型コロナウイルスで大変な時期、花粉症の時期でもあります。体調には十分気を付けてお過ごし下さい。



吉川佳代



皆さま元気にお過ごしでしょうか？体調を崩されていないでしょうか？  
今、新型コロナウイルスが蔓延しており学校も休校になっています。我が家の子供達も家で退屈そうにしています。親の私も毎日お昼の用意でアップアップしています🙄  
給食ってありがたいものだな〜とつくづく実感しています。  
この休みの間、子供たちの体調の報告を小学生はメールや電話で9時から14時の間に連絡したり、中学生は家庭訪問があったり、高校生は自分でメールをしたりと、それぞれ学校に連絡しています。  
子供もずっと家ではストレスがたまるし、親もストレスがたまるし・・・早く学校が始まらないかなと心待ちにしています。  
早く新型コロナウイルスが落ち着くことを願っています。



水谷 有基  
次回もお楽しみに・・・